

1961	澤村 輝彦	トマト	桃太郎CFはるか
------	-------	-----	----------

施設 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

＜土づくりの使用資材・肥料について＞

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成量kg	使用量	使用時期	回数	化成量kg
自家製ぼかし肥料	魚粉、ナタネ粕、米ぬか、山土、クア、カサガサ、カサガサ、骨粉	自家製	0.8	0	0.9		0.9		100	元肥	600~800	8/5	1		600~800	8/5	1	
自家製ぼかし肥料	魚粉、ナタネ粕、米ぬか、山土、クア、カサガサ、カサガサ、骨粉	自家製		0					100	樹勢保持	450	10~12月	3		450	10~12月	3	
サングリーンアノ	海鳥の糞の化石	中重企業																
リフレッシュ	珪酸塩白土(2対1型モンモリロナイト粘土鉱物)	ソフトシリカ																

【慣行農法との比較】

\*化学肥料

窒素分で比較して 当地比	不使用	削減
化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)	
慣行使用量	30	
実績使用量	0	

\*節減対象農薬

	当地比	8	削減
節減対象農薬	使用回数	地域の慣行防除	
土壌消毒剤			
除草剤			
殺虫剤	5		
殺菌剤	5		
その他薬剤	1		
合計	11		68

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画				実績				使用回数/上限		
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品
殺虫	ベストガード粒剤	ニテンピラム		殺虫	5g		育苗業者	1	1	5g	8/10	1	1	1	4
殺虫	プレオフロアブル	ピリダリル		殺虫	1000		育苗業者	1	1	1000	8/25	1	1	2	2
殺菌	ベルコート水和剤	イミノクタジンアルベシル酸塩		殺菌	6000		育苗業者	1	1	6000	8/25	1	1	3	3
殺菌	Zボルドー	銅		殺菌	500		育苗業者	1	0	500	9/11	1	0	-	-
殺虫	アルハリン顆粒水溶剤	ジノテフラン		殺虫	2000		育苗業者	1	1	2000	9/11	1	1	2	5
生長調整	クレフノン	炭酸カルシウム		銅水和剤による葉害の軽減	350		育苗業者	1	1	350	9/11	1	1	-	-
殺虫	アフーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩		殺虫	2000		育苗業者	1	1	2000	9/16	1	1	5	5
殺虫	スピノエース顆粒水和剤	スピノサド		ハモグリバエ	5000	100L			0	5000	100L	10/1	1	0	2
殺虫	ボタニガード水和剤	ボニベリア マシアーナ		コナジラミ	1000	100L		7日に1回	0	1000	100L	7日に1回	9	0	-
殺虫	ゼンターリ顆粒水和剤	BT		アオムシ	1000	100L		10日に1回	0	1000	100L	10日に1回	4	0	-
殺虫	コロマイト乳剤	ミルベメクチン		コナジラミ、ダニ	2000	100L			0	2000	100L	11/3	1	0	2
殺虫	イオウフロアブル	硫黄		ダニ、うどんこ病	500	100L			0	500	100L			-	-
殺虫	コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン		コナジラミ	3000~4000	100L			3000~4000	100L	10/10	1	1	3	3
殺虫	ボトキラー水和剤	パチルス ズブチリス		灰色カビ病	1000	100L		1~4月	1~2	0	1000	100L			-
殺菌	ホライズンドライフロアブル	シモキサニル フアモキサドン		疫病	3000~5000	50~100g		10~4月	1~2	4	3000~5000	50~100g			

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	収穫、芽摘み、誘引	
2月	収穫、芽摘み、誘引	
3月	収穫、芽摘み、誘引	
4月	収穫、芽摘み、誘引	
5月	収穫、芽摘み、誘引	
6月	収穫、芽摘み、誘引	
7月		
8月		
9月	上旬 定植、中下旬 芽摘み、誘引、防除	上旬 定植、中下旬 芽摘み、誘引、防除
10月	上旬 追肥、中下旬 芽摘み、誘引、防除	上旬 追肥、中下旬 芽摘み、誘引、防除
11月	上旬 追肥、中旬 芽摘み、誘引、下旬 収穫開始	上旬 追肥、中旬 芽摘み、誘引、下旬 収穫開始
12月	収穫、下旬 追肥	

耕起開始:	平成28年8月
終了:	
播種開始:	平成28年7月
終了:	
定植開始:	平成28年9月上旬
終了:	
収穫開始:	平成28年11月下旬
終了:	平成29年6月30日